

大阪府の医療費助成制度

子ども

障害者

ひとり親家庭

老人

病院窓口負担500円

+

薬代もあらたに500円

3回目以降無料→有料に

子どもや障害者は病院・診療所代の補助制度があります。大阪府内どこでも、補助対象者の窓口負担は1回500円。同じ病院・診療所なら月に3回目からは無料です。ところが大阪府は、大幅に値上げしようとしています。

	いま	大阪府の見直し案
窓口負担	1回500円	1回500円
院外薬局	負担なし	1回500円
同じ病院・診療所での1カ月の負担上限	2回まで有料(1000円)	3回目からも有料
複数の病院・診療所での1カ月の負担上限	2500円	4500円?

ようやく対象に

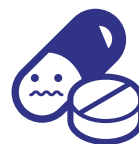
精神障害

難病

しかし費用は患者負担?

障害者への補助はこれまで身体・知的だけ。精神障害者、難病患者も、ようやく補助の対象となります。ところが大阪府は、出すお金は増やしません。

これまでは同じ病院・診療所なら何度受診しても月1千円以内でしたが、大阪府の見直し案では月3千円、4千円とかかることに。これでは健康が守れません。



日本共産党

大阪府議会議員団

府会報告

2016年秋季特別号
発行/日本共産党大阪府議会議員団

〒540-8570 大阪市中央区大手前2 大阪府庁内
TEL 06-6941-0569 FAX 06-6941-9179

E-mail jcp@gikai.pref.osaka.jp
ホームページ http://www.jcp-osakahugikai.com/



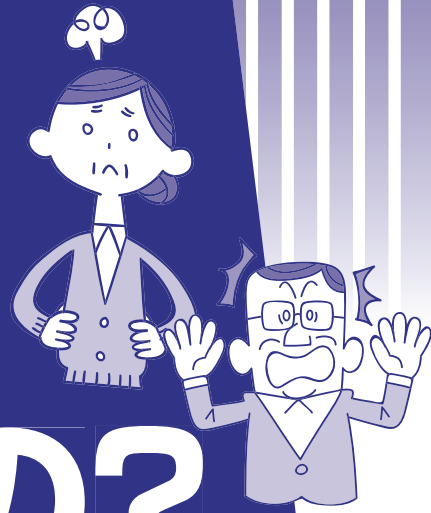
みなさんのご意見・ご要望をお寄せください

65歳以上の

精神障害

難病

対象から外すの？



65歳以上は精神障害者なども病院代は1回500円。しかし大阪府は、年齢に関係なく精神は1級だけ、難病患者も重度の方だけにしようとしています。これまで対象だった方のうち約3万6300人以上も対象外になります。

	いま	大阪府の見直し案
障害者	<ul style="list-style-type: none"> ○身体1・2級 ○重度知的 ○中度知的と身体の重複 	現行に加え <ul style="list-style-type: none"> ○精神1級(入院3カ月まで) ○重度難病
65歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ○身体・知的・精神障害 ○難病 ○結核 	<ul style="list-style-type: none"> ○身体・知的障害 ○精神障害は1級だけ ○難病は重度だけ ○結核は対象外

国と府の改悪で
高齢者に
ダブルパンチ

安倍政権によって、1割だった70~74歳の窓口負担の2割への引き上げが始まっています。府の補助後退はダブルパンチです。

日本共産党

子ども

精神障害



小学校卒業まで

2級まで

大阪府は市町村に補助を

子どもの病院代は、ほとんどの市町村が府の補助に上乗せして小学校卒業以上も補助しています。大阪府が小学校卒業まで補助を広げれば、府内どこでも高校卒業まで1回500円にできます。

府内の精神障害者のうち1級は約1割、6割以上の方が2級です。身体障害者と同じ1・2級まで補助しよう共産党は提案しています。

大阪府に財源はあります

精神障害・難病への対象拡大に必要な費用は、府の予算を家計にたとえれば、月コーヒー1杯分。さらに貯金(基金)をやりくりすれば、子どもや精神障害者の対象を広げることは十分できます。

